



# もりのの風

**学校公開  
補足資料**

来週 22 日の学校公開は、「MNE の公開」を兼ねております。今号では MNE について、概略をお伝えします。

## MNE(MachidaNextEducation)とは

町田市教育委員会は、「子供が、一人ひとりの特性を生かした個別最適な学び、子供たちが相互に学び合う協働的な学び、体験的な学びを受けられるようにするため、また教員が『教える』という授業イメージから『導く』という授業イメージに変換できるようにするため、授業改革を推進します。』と、「町田市教育プラン 2024-2028」に掲げています。

MNE は、「**学び続ける子供たちを支える取り組み**」です。

そのために…

【授業では】子供が自分で学習計画を立てたり、課題設定や情報収集・表現方法等を考えたり、一人ひとりの特性を生かし、互いに補完し合いながら学習に取り組んだりできる授業の実現を目指します。

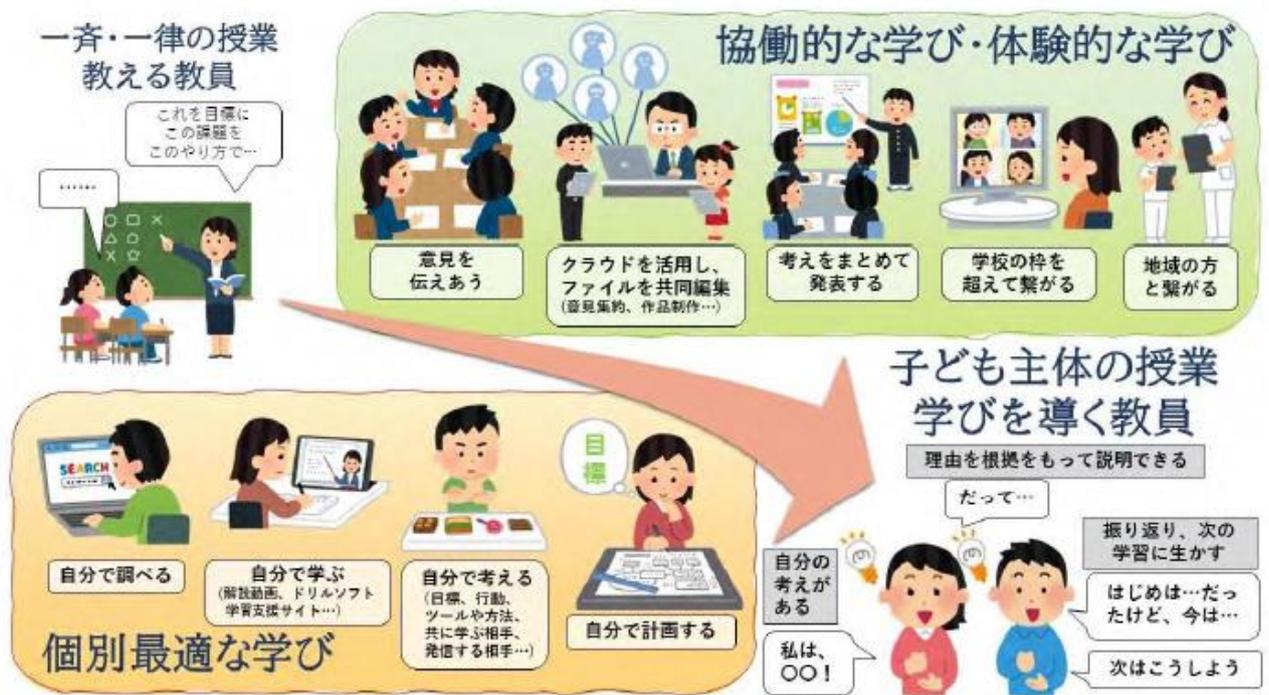
【教員は】研修実施のほか、年に数回「町田市スタンダード授業改善シート」で自己評価を行います。

【教育委員会は】子供が自分で学べるシステムを構築するため、既存の教材や動画(学習者用デジタル教科書、デジタルドリルソフトなど)を構造化し、個人で学べる学習支援サイトを整備します。

【家庭では】家庭学習推進の4つの視点をまとめたものを、本校の HP にも掲載しました。

\*小学生の保護者の皆様へ MachidaNextEducation~いつでも どこでも だれとでも~【家庭学習編】

町田市の考える「授業改革」のイメージ図



これは、本校が作成した計画です。  
前号でお知らせした時間割の◇印では、特に、右側の「手だて」①から③を重視したり、ICTを活用したりする授業を予定しています。

学び続ける力を育むための重点目標  
○他者とのかかわりの中で、学びを得ることができる。  
(協調性、他者受容)

### 児童生徒調査

| 肯定的回答の割合(%)                                  | 昨年度  | 目標(7月) | 結果(1月) |
|--|------|--------|--------|
| ①自分から進んで計画を立てて学習している。                        | 83.5 | 90     |        |
| ②学習した内容や方法、自分の力をどれだけ伸ばすことができたかなど、振り返ることができる。 | 82.2 | 90     |        |

### 教員調査

| 肯定的回答の割合(%)   | 昨年度  | 目標(7月) | 結果(1月) |
|---|------|--------|--------|
| ①授業では、学習課題や学習課題等、児童が学び方を選択する場面を設定している。                                | 74.1 | 85     |        |
| ②授業では、学習目標の達成や学び方等について振り返る場面を設定し、児童・生徒が達成感を味わったり、次の目標をもったりできるようにしている。 | 96.5 | 100    |        |

### 具体的な手だて①

・課題を選択できるようにしたり、課題を解決する手段を選択したりできるようにする。

### 具体的な手だて②

・個々の課題を把握し、児童の実態に沿った学習課題を設定する。成果をしっかり価値付けることで、「できた。わかった。」という達成感を

### 具体的な手だて③

・課題解決の際は、適宜友達と関わり合いながら活動できるようにすることで、意欲が持続するようにする。

校内で共有し、授業改革を日常化するための工夫  
・校内 classroom を活用し、具体的な手立ての取組、またはその他の実践について、共有したり、意見交換をしたりできるようにする。  
・授業観察だけではなく、「こんな授業・取組やってみます。」というチャレンジ授業を略案等もなしで行い、授業について見合い、語り合う機会を作る。

### 総括(7月)

子供たちが、自ら学び続けるためには、教師が児童の実態を正確に把握することが必要である。その上で、児童に学習のゴールに向かうための方法や課題の選択、個別もしくは友達と取り組むかなど、自ら決めて取り組んでいく「学び方」を教える必要がある。また、どのようなねらいをもって、この授業の展開にしているのかを保護者に情報発信して、理解を得ながら進めることも大切である。まずは、授業の中に、課題を選択できる場面やどのような学習形態で行うかを選択できる場面を作るところから始めていきたい。

### 総括(1月)

